

武蔵ヶ丘中学校生徒規定

- 【校訓】**
- 克己・・・ 易きに流されず、強い意志をしっかりと持つ。
 創造・・・ 新しいことに挑戦し、前進していく。
 礼節・・・ 誰も見ていない時でも、きちんとした振舞をする。

生徒心得

武蔵ヶ丘中学校の生徒は、学校生活をよりよいものにし、よりよき社会人となるために生徒心得及び先生方の指導等を皆で協力し合って守ります。

<校内生活>

項目	活動内容	注意事項
登校	○8:10までには昇降口を通過します。 ※時差登校時は、完了時間までに昇降口を通過します。 ○8:15 カバン等を片付け、朝の会スタートです。 ※遅刻・欠席の場合は、7:30から8:15の間に保護者に連絡してもらいます。	・地域の方、先生や友だち等、出会う人たちにさわやかな立ち止まり挨拶を自分からしましょう。 ・朝の会までに、カバンやサブバッグは片付けましょう。(整理整頓) ・徒歩通学生、自転車通学生とも、ルールやマナーを守り、安全に留意して登校しましょう。 ・カバンには、お守り・キーホルダーはひとつつけてもよい。サブバッグや部活バッグには、何もつけません。
朝の会 読書	○机の上には何も置きません。 ○日直や先生の話をしっかり聞きましょう。 ○読書の時間があるときは、本の準備を下さい。(マンガ・雑誌等は不可)	・朝の会は、クラスの心をそろえる大切な時間です。心をひとつに全員で参加します。 ・席を立つ、おしゃべりをするなど行為は、周りの迷惑になるので、禁止です。
授業 (50分)	○2分前着席をそろえます。 ○「エーデルワイス」の音楽で黙想を行い、号令係の合図で大きな挨拶をします。 ○「武蔵ヶ丘中授業の5点ルール」を意識して、授業に積極的に参加しましょう。	・「エーデルワイス」は歩行中も静止して黙想する。 ・授業中の遅刻は、一度職員室に登校し、その後先生の指示に従って教室に移動します。 ・忘れ物等がないように、前日の準備をしっかり行いましょう。 ※ハサミやカッターは、学校に持ってきません。 ※筆箱には、キーホルダー等の装飾はしません。
休憩時 (10分)	○教科連絡やトイレ休憩を行います。2分前着席を行います。	・トイレのスリッパを並べます。 ・廊下に座り込んだり、他教室に入ったりはしません。
給食	○給食当番が整列して、給食室に取りに行きます。 ○感染症対策のため、無言で手洗い・消毒を行い、静かに席について待機します。	・給食時間を充実させるために、速やかな行動をしましょう。 ・残食ゼロを目指し、好き嫌いをなくしましょう。
昼休み	○時間を守り、楽しく過ごしましょう。	・他クラスや他学年の廊下には行きません。
掃除 (10分)	○「無言感動掃除」を目指します。	・予鈴が鳴ったら担当場所に移動しましょう。 ・全員で挨拶をして、時間いっぱい掃除をしましょう。 ・終わりは反省会を行って、次回の見通しを持って終わらしましょう。
帰りの会	○時間を守り、全員で始めます。 ○教科連絡・班での反省を行って、次の日への見通しを持ちましょう。	・教科係は、昼休みまでに確実に教科連絡を行い、スムーズな帰りの会につなげましょう。 ・連絡事項等は、生活ノートにしっかり記入し、忘れ物がないようにしましょう。
下校	○交通ルールを守り、地域の方も気持ちよく思える下校につなげましょう。 ○時差下校を行います。	・教室に残ることなく、部活動生は速やかに移動しましょう。 ・居残り等がある場合は、担当の先生と確認し、時間を決めて残るようにしましょう。

<校内生活でそろえていきたいこと>

- 学校へは、学業に必要な物は持ってきません。
(例)マンガ本、雑誌、プリクラ等、お菓子、携帯電話、電子機器、将棋、トランプ、華美なアクセサリ等
※気になる物は個人の判断ではなく、相談してください。一緒に考えたいと思います。
- 挨拶3原則(立ち止まって・相手よりも先に・目を見て)を心がけましょう。
- 登校後は許可なく外出しません。(一次外出は必ず許可を得るようにしましょう。)
- 友人間の金銭・教科書等の貸し借りは行いません。
- 校舎内外の公共物は、傷つけたり破損したりしないように大切にし、もし破損等をした場合は、直ちに先生に報告するようにして下さい。

仲間と共に、自分も周りも笑顔で充実した生活を送れるように、それぞれが自分と周りを大切に作る気持ちを持ってがんばりましょう！

<校外生活> ※「保護者」とは、自分の保護者のことですので、友だちの保護者等は対象外です。

- (1) 遊びで外出する場合は、外出先と用件を保護者に伝えて出かけ、帰宅は日没までを目安とする。
- (2) 長期休業中も染髪・パーマ・ピアス・眉そりなど表面的な姿形を変えることは禁止します。
- (3) 自転車の乗り方については、交通ルールを守って使用します。特に以下の行為はしないようにする。
 - ・二人乗り ・傘さし運転 ・並列走行 ・アーケード街での自転車走行
 - ・ながらスマホ ・交差点での飛び出し
- (4) 必ず生徒証明書を身につけること。
- (5) 各種（総合）遊戯施設及び、ゲームセンター、ゲームコーナー、ネットカフェ、カラオケボックス等には、保護者同伴でなければ立ち入ることはできない。
ただし、条例により午後11時以降（ゲームセンターは午後10時以降）は、保護者同伴でも補導対象になる。※「保護者」とは、自分の保護者のことである。
- (6) アルバイトは、原則として禁止する。
- (7) サイクリング、キャンプ、登山、旅行、海水浴、ハイキング、海釣りなど遠くへ行く場合は、責任者同伴とする。
- (8) 江津湖一帯・湧水プール（嘉島等）・河川での遊泳は一切禁止とする。
- (9) 外泊は、保護者同伴とする。
- (10) 個人的な理由により、他校（小学校・高校等も含む）へ無断で行ったり、他校周辺で集まったりするなどの迷惑のかかる行為はしない。
- (11) 他者に迷惑や危害の恐れがある危険物や有害がん具類は持ち歩かない。
- (12) 健康を害する可能性や喫煙につながる恐れがあるため、電子たばこ類の使用及び携帯を禁止する。
- (13) SNS やスマホ等ネット機器の利用は、「武蔵ヶ丘中 SNS ルール」を守るとともに、保護者の責任の下で利用し、ペアレンタルコントロール（子どもの利用を保護者が監視する取り組み）したり、アクセス制限機能（フィルタリング）をかけたりなどの安全対策を行うようにする。

武蔵ヶ丘中 SNSルール

(R2年度 改訂)

- ① **通信機器の使用時間：平日は午前6時～午後10時**
休日は午後10時まで
※午後10時に保護者に預ける
- ② **個人情報流出の可能性のある写真・画像・動画は載せない**
- ③ **課金 または お金がかかる場合は保護者に相談**
- ④ **相手にとって苦痛を感じる言葉使い・行動をしない**
- ⑤ **使用時は1時間ごとに10分の休憩を入れる**
- ⑥ **SNSルールをもとに、家庭内でのルールを話し合い、決める**
- ⑦ **NO スマホデー（毎月第三水曜日）**

服装規定

「服装の乱れは心の乱れ」という言葉があります。中学生らしく共同生活に調和した端正で清潔な服装をするように心がけましょう。

1 標準服について

(令和6年度からの標準服)

冬服・・・本校規定の標準学生服(ブレザー)・水色長袖シャツ・スラックス(I型・II型)・スカート

夏服・・・本校規定の水色半袖ポロシャツ・スラックス(I型・II型)・スカート

中間服・・・本校規定の水色長袖シャツ・スラックス(I型・II型)・スカート

(令和5年度までの標準服)

冬服・・・本校規定の標準学生服(校章入り)・カッターシャツ・標準学生ズボン
標準セーラー服

夏服・・・標準セーラー服・白色の半袖開襟シャツ・標準学生ズボン

中間服・・・白色の長袖ワイシャツ・標準学生ズボン・
標準ブラウス・標準セーラー服のスカート

※防寒として、長袖シャツの上に、ベストやセーター(黒・紺・グレーの単色無地)も着用可

※標準服の着用期間は、自分の体調や感染対策等に合わせて、自由に選択してよい。

(基本的に下の表の目安の期間を参考に着用する。)

※ゆとりを持って、事前に補正など衣替えの準備をお願いします。

服	目安の期間
夏服	5月～10月
冬服	4月～5月、10月～3月
中間服	5月～6月、9月～10月
防寒着	12月～2月

○上着の左胸には名札を付ける。(校内のみ着用する)

○下着は、派手でない(白・黒・紺・グレー・ベージュ)下着やTシャツを着用する。

※前や後ろに大きな柄がついているものは着用しない(ワンポイントなどを着用する)

○冬場の中着は、派手でない(白・黒・紺・グレー・ベージュ)トレーナー・セーターを着用する。

○防寒対策(手袋・マフラー・ボックス・ウインドブレーカー等)は、学校が指示を出した時期を基本として着用する。手袋やマフラーの色については華美や高価でないものとする。

2 カバン・サブバッグについて

○本校規定または許可のカバン・サブバッグのみとする。

(大切に扱い、落書きや改造等は一切しないようにする)

○カバン・サブバッグには、記名を徹底しましょう。間違いを防止するため、通学カバンにのみ、お守りやキーホルダーはひとつつけてもよい。

※ただし、目印となることが目的であるため、極端に大きなものや華美なもの、音が出るもの等はつけない。

○カバンは、斜めがけ・背中に背負う・手で持つなど、自分に合ったスタイルで持つようにする。

○カバンの長さは、斜めがけの場合、カバンを横に向けて腰の位置にくる長さを目安とする。

○部活動で使用するバッグは、通学カバン・サブバッグに入らない場合のみ使用を可とする。

※そのとき、通学バッグ・サブバッグは必ず使用する。

3 靴・靴下について

- 通学靴 . . . 白色の体育用ランニングシューズを使用する。
(体育の授業に適しないようなスニーカータイプは使用しない)
- 上履き . . . 本校指定の上履きを使用する。

- 靴下 . . . 白・黒・紺・グレーの単色のものを着用する。
(ワンポイントやくるぶしソックスは着用してよいが、ライン入りは着用しない)
※靴下の規定は令和5年1月より改定しています。

4 ベルト・タイツについて

- ベルト . . . 黒・紺・茶の一色のものを着用する。
- タイツ . . . 冬服時にのみ着用、黒色一色のものを着用する。

5 頭髪について

デザインカット等を行わず、常に清潔であることを心がけること。

- 髪が目や肩にかからないようにする。
 - 目にかかる場合は、黒・紺・茶のヘアピンで留める。
 - 肩にかかる場合は、黒・紺・茶のヘアゴムで結ぶ。
- ※髪を結ぶ位置は頭頂部より高くしない。また、結ばない時に手首につけない。

髪の留め方、結び方のきまり

- 結び方は、ヘアゴムで1つ結びにする。
- ヘアピンは6cm以内のシンプルなアメリカヘアピンかスリーピンを使用する。
- 髪が肩にかからない生徒がハーフアップにすることはできる。
- 前髪をひたいの上にあげる留め方をする際は、ヘアゴムやヘアピンで髪に密着するように留める。
- おだんご結びは原則としてしないが、活動で必要な場合は指導する職員と相談する。
- こめかみから下がる髪の毛に関しては、目にかからなければ良いが、授業中に髪を触ったり、給食エプロンの帽子から髪を出したりしないようにする。

- リボン等の飾りや整髪料等を使用しない。
- パーマ、縮毛矯正、ヘアアイロン、脱色や染色はしない。

6 その他

- (1) 眉そりやピアス、アイプチ、マニキュア、ペディキュア等、自分の表面的な姿形を変え、流行を追求するような行為はしない。

- (2) ハンドクリーム・リップ・日焼け止め等については、無色無臭のものに限り使用可能とする。
ただし、教室や廊下など人目につくところを避けて使用するようにする。リップについてのみ、トイレでの使用を可とする。

一人一人が安心・安全で充実した生活を送るために、皆さんで揃えていきましょう。
しかし、安心・安全な生活のために、一人一人に応じた対応もとても大切です。何か気になることや相談等があるときは、一緒に考えていきたいと思えます。

規定は定めていますが、現在のような新型コロナウイルス対策も続くことが考えられます。状況に応じて、みなさんにとって少しでも安心・安全につながるよう変更することもあります。よろしくお願いします。